

事業所における自己評価（公表）

令和3年3月10日

10名に配布 10名回収

公表：令和3年 3月 15日

事業所名 児童デイサービス ばんびーの えすと

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10		曜日により利用者の特性などをふまえ、サブ活動などを設け快適に過ごせるよう工夫をしています。	今後も安全・快適に過ごせるスペース作りを考えて行きます。
	② 職員の配置数は適切である	10		急な欠席など変動が多い時には難しいが、なるべく適切な配置に近い体制が取れるよう努めています。	今後も常に適切な職員配置に努めます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	2未1	建物の構造上、フラットな床などは難しく、入口・玄関・活動室の入口は段差があるが、歩行介助が必要な場面では職員が対応し安全面の配慮は行っています。	歩行介助を行う際には、危険な要素が無いか等、周りの状況を確認しながら行います。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10		出勤時間などの兼ね合いで非常勤の方の参加は難しい状況だが、話し合った結果等は後日、伝え徹底するよう努めています。	
	⑤ 保護者との日々の会話や評価表を活用する等して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10			日々の活動の様子を話をしていく中で保護者の意向なども聞き取り把握しながら改善点などがあれば検討し、改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10	×		昨年度までは行ってないので、今年度より行います。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	0		第三者評価を行っていない為、今後検討していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		研修などの情報は共有しています。	研修などの情報は共有しているが、積極的に参加するよう努めます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成している	10		本人・保護者のニーズを伺い個別支援計画を作成しています。	成長段階に合わせた適切できめ細かいアセスメントを行うようにします。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10		何が必要か、どんな支援が必要か誰が見てもわかるよう共有できるものを使用しています	
	⑪ 個別支援計画に沿った支援が行われている	10		作成した支援計画を意識して日々の活動を行うようにしています。	今後も作成した支援計画を意識して日々の活動を行うようにします。
	⑫ ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせて支援を行っている	10		自立支援・創作活動等基本活動を重視した療育プログラムを行っています。	今後も自立支援・創作活動等基本活動を重視した療育プログラムを行っていきます。

適切な支援の提供	⑬	活動内容の立案をチームで行っている	9	1	その日の活動に関わる職員全員で行うようにしています。	令和3年3月10日 今後も職員・講師を交えて立案共有していきます。
	⑭	活動内容が固定化しないよう工夫している	10		繰り返し行う事で身に付けていく内容もあるため、固定化してしまう事が多少はあるが、その他の活動などは固定化しないよう努めています。	利用者のニーズや季節感等も取り入れ固定化しないよう努めます。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成している	10		個別のプログラム・集団プログラムを織り混ぜそれに合わせて作成しています。	
	⑯	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		当日の職員全員でその日の活動についての情報共有を行っています。	当日や週ミーティングも併せよりきめ細かい打ち合わせを行っています。
	⑰	支援終了後には、職員間で打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	9	1	ノートやメモ・メール等を使って気づきの共有を行っている。	勤務時間により共有が難しい事もあるため、ノートを用意し共有したい内容を書いてもらい全員に周知徹底できるようにしていきます。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		日々の活動の記録は、関わった職員が必ず記入し残すようにしています。	記入したものを職員全体でその都度共有できる工夫をしています。
	⑲	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	10		定期的な分析・見直しは必ず行っています。	
関係機関や保護	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況がわかっている者が参画している	8	未2	子どもたちの状況を理解している職員が参画しています。	
	㉑	関係者や関係機関との情報共有、連絡調整を必要に応じて適切に行っている	10		関係者・関係機関との情報共有は行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えている	6	未4		現在医療的ケアが必要な該当者はいないが、今後そういった必要がある場合は保護者に指示を仰ぎながら医療機関との連携をしっかりとれるよう確認し対応をしていきます。
	㉓	移行支援として、関係機関等との間で必要に応じて情報共有と相互理解に努めている	6	未4		関係機関との情報共有は今後も必要に応じて行うよう努めていきます。
	㉔	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	未3	研修の情報などがあれば職員に伝え、研修を受けるようにしています。	オンライン研修も視野に入れ積極的に受講を勧めます。

護者との連携	②⑤	子どもの通園・通学先との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	2未3	特別支援学校等の行事へに参加していたが今年度は感染防止のため参加できなかった。	通学先と交流をもつ機会を作る事が難しく行えていないが、保護者のニーズを確認し検討していきます。
	②⑥	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	未3		地域との交流においての情報が乏しく積極的な参加が難しいので、情報収集に努め検討し参加可能な範囲で参加していきます。
	②⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	未1		送迎時にその日の様子を伝え、家庭や学校で気になる事・今後の対応についてなど情報の共有をしながら、日々の支援に繋がっていけるようにしています。
	②⑧	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	未4		講演会などの情報を伝え参加を呼び掛けているが参加者は少ないので、今後も情報収集に努め参加しやすい環境づくりに努めていきます。
保護者への説明等	②⑨	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10			契約時に丁寧に説明を行っています。
	③⑩	各事業ガイドラインのねらい及び支援内容と、これに基づき作成された個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	9	未1		個別支援計画の支援内容の説明を行い、理解・同意を頂き書類に押印して頂いています。
	③⑪	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	未1		定期的ではないが、相談があれば、その都度応じ、対応をしています。
	③⑫	保護者同士の連携を支援している	8	未2		保護者会など保護者同士の交流の場を設ける機会が少ないので、時期を決めて定期的に交流の場を設けられるよう努めています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応している	9	未1		迅速に対応し、その内容は職員にも伝え把握しておくよう努めています。
	③⑭	活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や保護者に対して発信している	10			毎月の通信(予定表)を発行し、活動内容などを各家庭に配布しています。
	③⑮	個人情報に十分に注意している	9	未1		職員の誓約書も書き、書庫に保管し施錠しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	未2		子どもに応じて絵カードを使ったり、合図を決めるなどして対応しています。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	1未2		今年度は様々な行事が見送りとなった事や感染防止の観点から積極的に行わなかった。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	未1		各種マニュアルに沿った研修を行い周知しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っている	10			避難訓練を職員も利用者と一緒に定期的に行っています。
	④⑩	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	10			服薬・てんかん発作などの子どもの状況を職員で共有しており、対応がわからない職員にもしっかり対応の方法などは周知徹底しています。
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、保護者と相談し、必要に応じて医師の指示を仰いでいる	10			保護者からの情報は共有できているが、全職員が全てを理解できているとは限らないので必要に応じて、医師のもとで研修を行ってもらい正しい知識と理解を身に付けておくことが必要であると思うので、そういった機会を設けたいと思います。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	1未2	職員全体で細かな事でも気づいたことを日々の中で記入しています。	ヒヤリハットの報告を全職員に伝えます。
	④⑬	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		研修には事例ロールプレイ等も取り入れ行なっている。	
	④⑭	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、個別支援計画に記載している	7	未3		現在、該当する方はいないが、該当する方が利用することがあれば行います。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年 3月 15日

回収率79%

事業所名 児童デイサービス ばんびーの えすと

【放課後等デイサービス】28家庭に配布

回答22家庭

	チェック項目	はい	どちらとも いえない		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			いいえ				
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	7	移転されてからまだ見に行っていない	活動時間にぜひ見学にいらしてください。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2	0	3		
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	3	0	7	見に行けていないので、どちらともいえない	保護者の方には、いつでも見学ができるよう案内を出すなどして対応していきます
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	20	2	0	0		
	⑤ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	0	2		
	⑥ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19			3	いつも楽しそうなプログラムを組んで頂いて私(保護者)も参加したいくらいです。	今後も楽しんでいただけるようなプログラムを考えていきたいと思っています。
	⑦ 子どもの通園・通学先との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	5	1	4	12		交流先を見つけるには難しいが今後地域交流は進めていきたいと思っています。
保護者 への 説明等	⑧ 事業所についてや支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	4				
	⑨ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	4	1			
	⑩ 定期的に、保護者に対して面談や、必要に応じて育児に関する助言等の支援が行われているか	14	5	2	1		今年度は面談は1回のみとし主に電話やメール等で相談助言等を行った。
	⑪ 保護者同士の連携が支援されているか	1	4	10	7		保護者会や茶話会は今年度は未開催とした。来年度はぜひ開催したい。
	⑫ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	4		5		出来るだけその日のうちに解決するため迅速かつ適切に対応する事を常に心がけています。
	⑬ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	5	1	1		
⑭ 活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	4	1			毎月通信を発行し活動予定をお知らせしています。	

	⑮	個人情報に十分注意しているか	14	2		6		
非常時の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	3		11		
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3		11		
満足度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2			常に否定的なので・・・行っ てしまえば楽しい。	
	⑲	事業所の支援に満足しているか	21	1				今後も安心して過ごしてい ただけ場所になるよう取り組 んでいきます。活動を通し一 人の特性や強みを引き出す支 援を続けて行きたいと思いま す。